

2025年10～12月期四半期別GDP速報（1次速報値）

Quarterly Estimates of GDP for October - December 2025 (First Preliminary Estimates)

令和8年2月16日
 内閣府経済社会総合研究所
 国民経済計算部

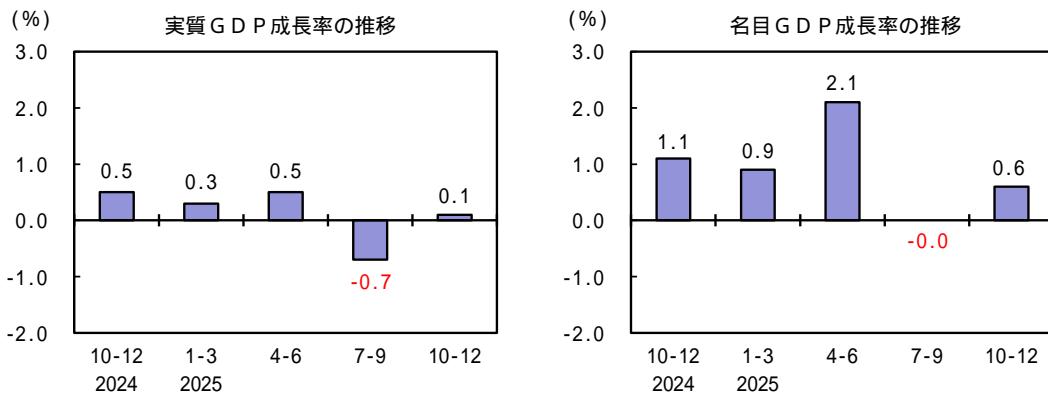
・国内総生産（支出側）及び各需要項目 GDP(Expenditure Approach) and Its Components

1. ポイント

Main Points(Japanese)

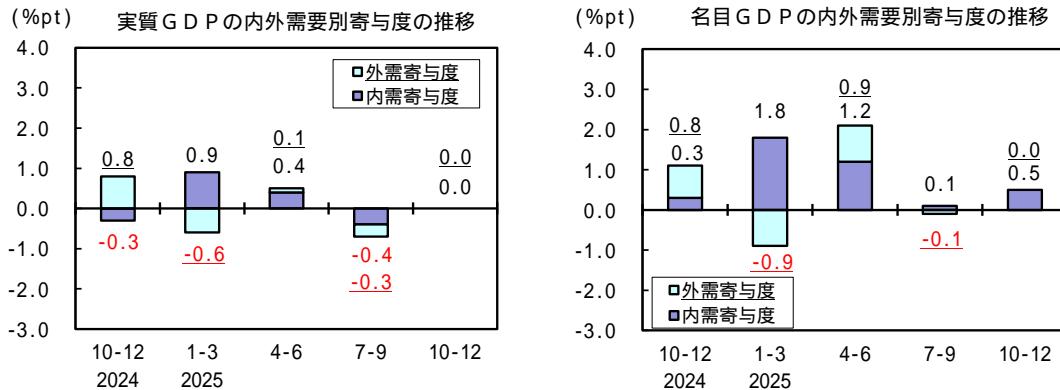
[1] GDP成長率（季節調整済前期比）

2025年10～12月期の実質GDP（国内総生産・2020暦年連鎖価格）の成長率は、0.1%（年率0.2%）となった。また、名目GDPの成長率は、0.6%（年率2.3%）となった。



[2] GDPの内外需別の寄与度

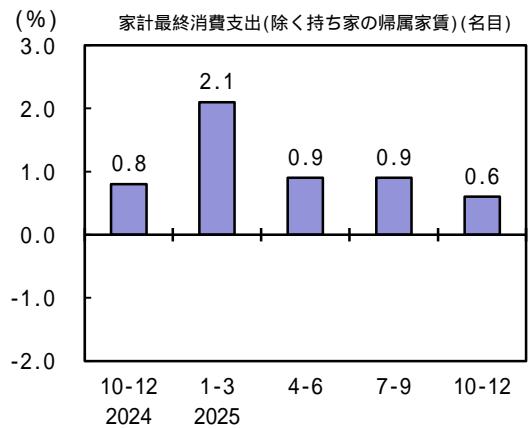
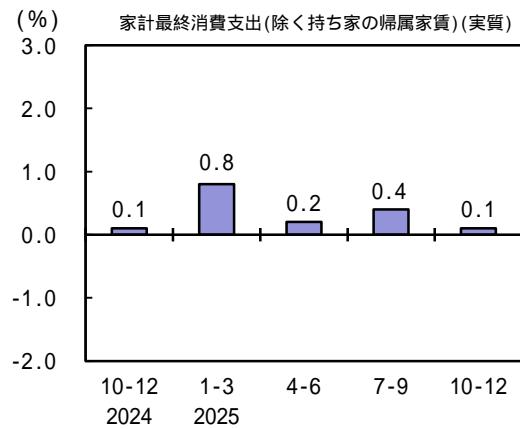
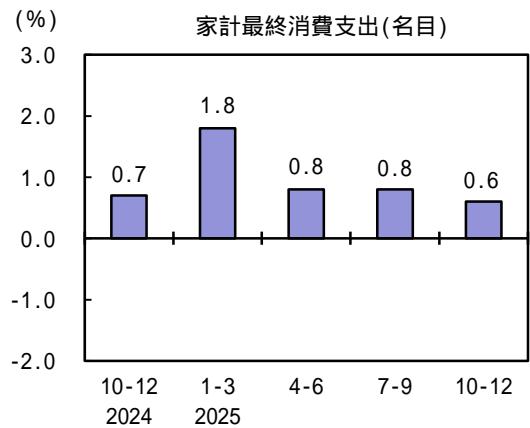
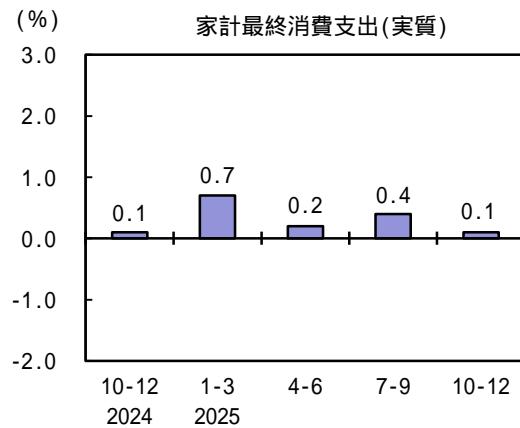
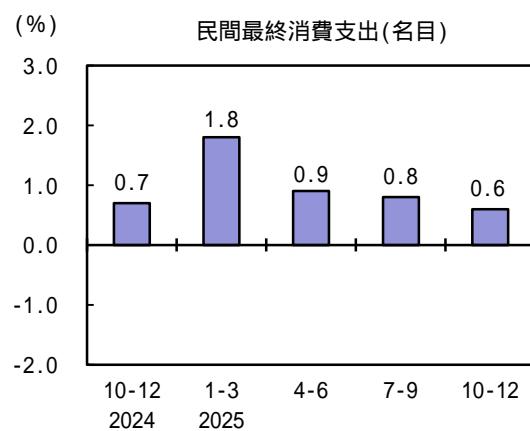
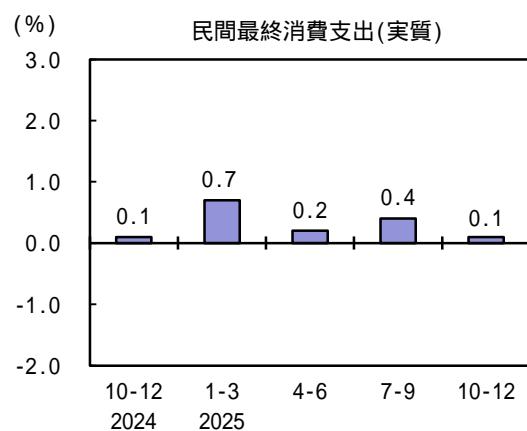
GDP成長率のうち、どの需要がGDPをどれだけ増加させたかを示す寄与度みると、実質は国内需要（内需）が0.0%pt、財貨・サービスの純輸出（輸出 - 輸入）が0.0%ptとなった。また、名目は国内需要（内需）が0.5%pt、財貨・サービスの純輸出（輸出 - 輸入）が0.0%ptとなった。



[3] 需要項目別の動向（季節調整済前期比）

(1) 民間需要の動向

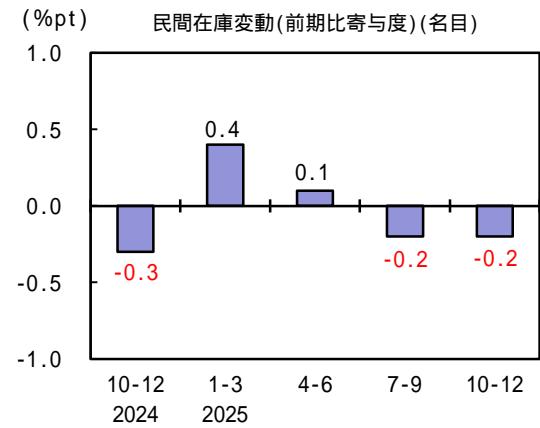
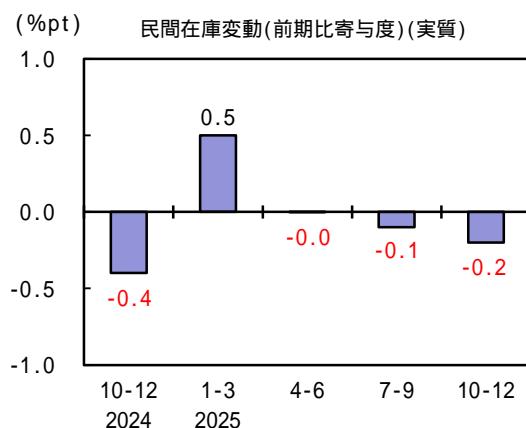
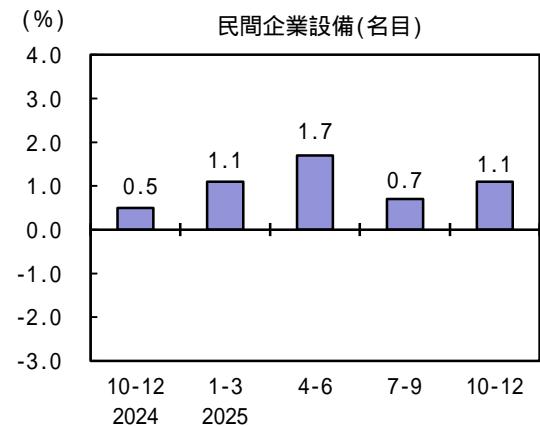
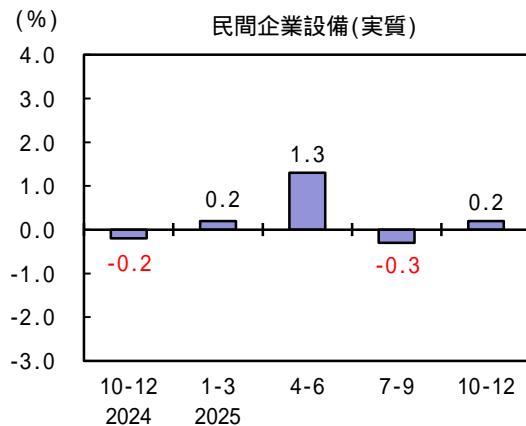
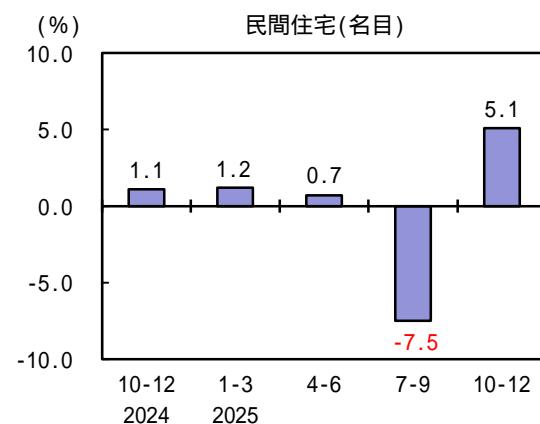
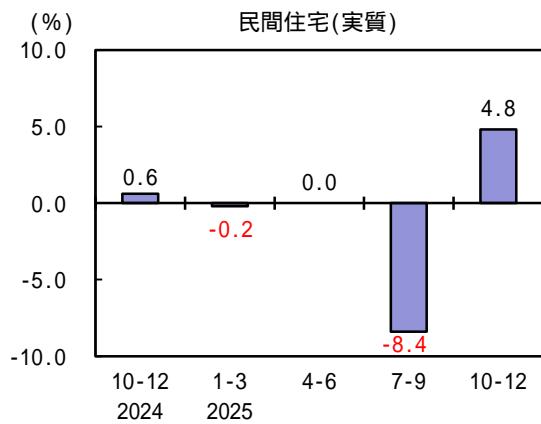
民間最終消費支出は、実質0.1%（7～9月期は0.4%）、名目0.6%（7～9月期は0.8%）となった。そのうち、家計最終消費支出は、実質0.1%（7～9月期は0.4%）、名目0.6%（7～9月期は0.8%）となった。家計最終消費支出（除く持ち家の帰属家賃）は、実質0.1%（7～9月期は0.4%）、名目0.6%（7～9月期は0.9%）となった。



民間住宅は、実質4.8%（7～9月期は 8.4%）、名目5.1%（7～9月期は 7.5%）となつた。

民間企業設備は、実質0.2%（7～9月期は 0.3%）、名目1.1%（7～9月期は0.7%）となつた。

民間在庫変動の成長率に対する寄与度は、実質 0.2%pt（7～9月期の寄与度は 0.1%pt）、名目 0.2%pt（7～9月期の寄与度は 0.2%pt）となつた。

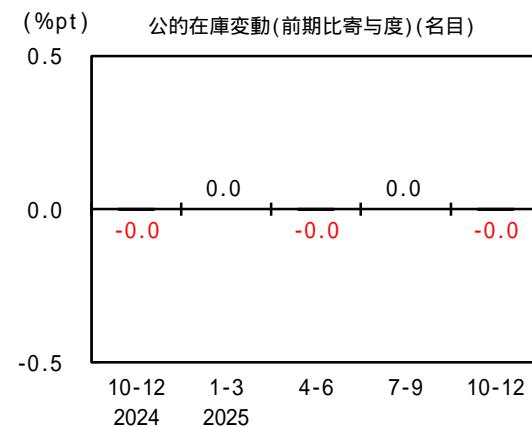
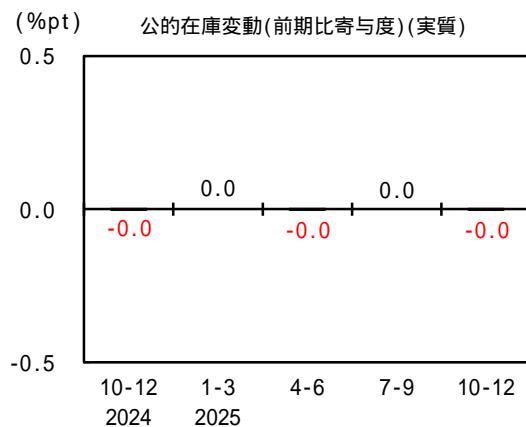
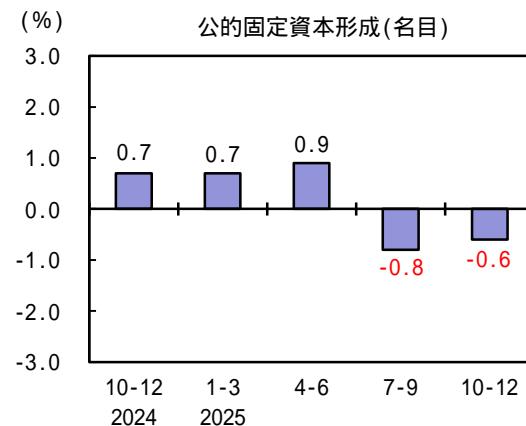
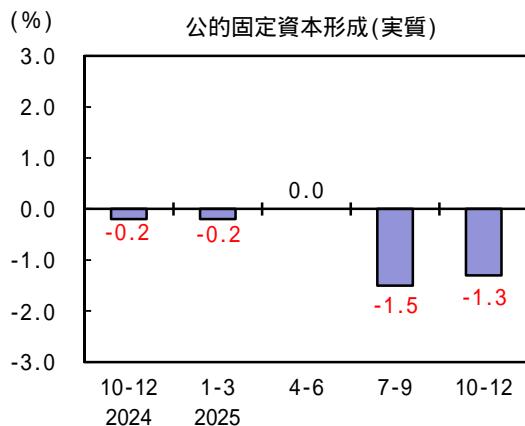
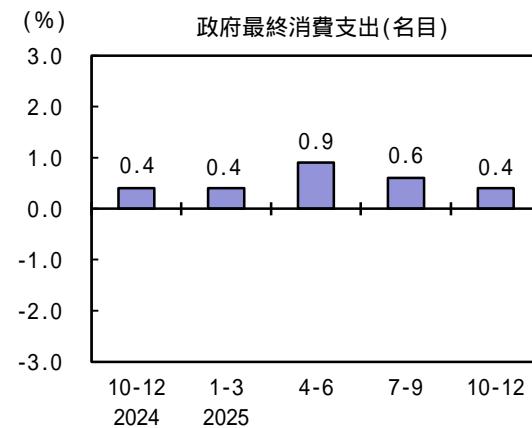
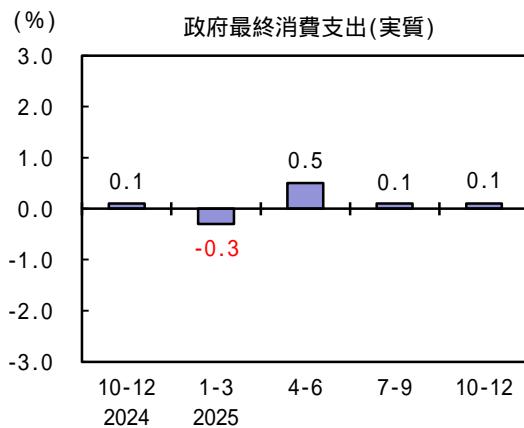


(2) 公的需要の動向

政府最終消費支出は、実質0.1%（7～9月期は0.1%）、名目0.4%（7～9月期は0.6%）となった。

公的固定資本形成は、実質 1.3%（7～9月期は 1.5%）、名目 0.6%（7～9月期は 0.8%）となった。

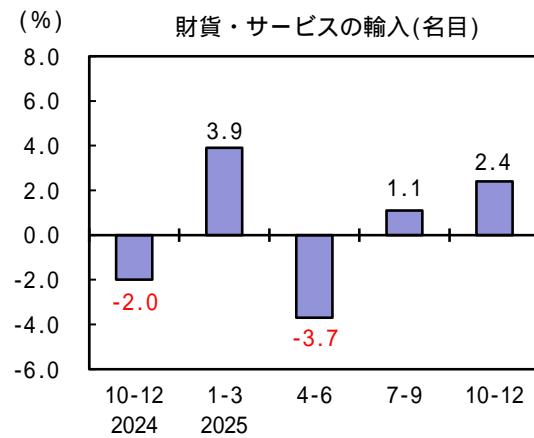
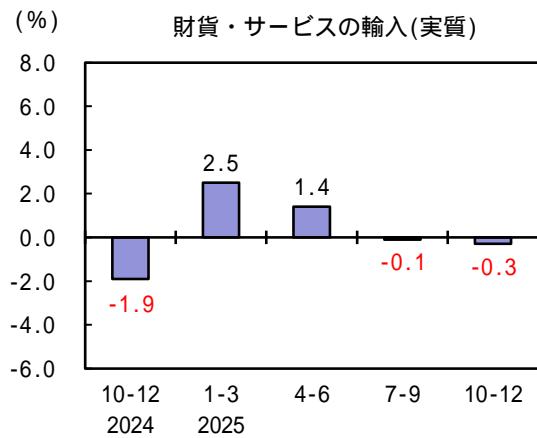
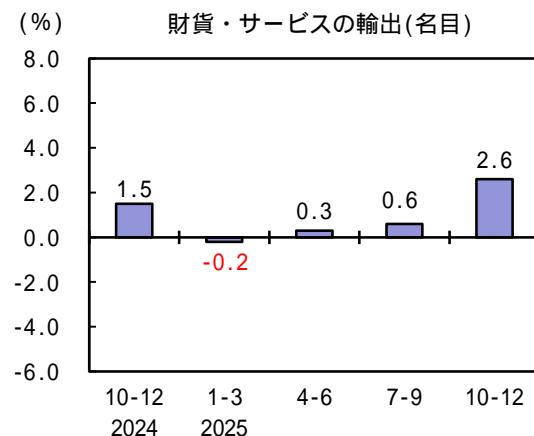
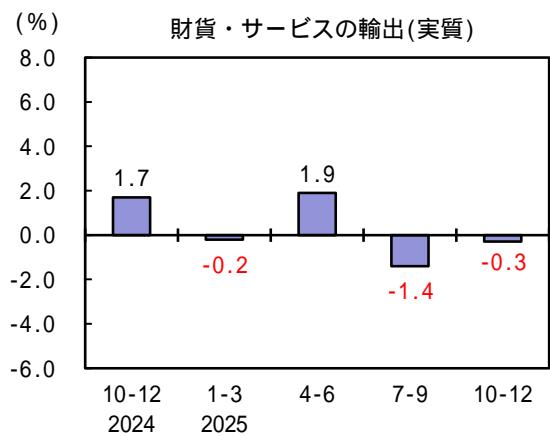
公的在庫変動の成長率への寄与度は、実質 0.0%pt（7～9月期の寄与度は0.0%pt）、名目 0.0%pt（7～9月期の寄与度は0.0%pt）となった。



(3) 輸出入の動向

財貨・サービスの輸出は、実質 0.3% (7~9月期は 1.4%)、名目2.6% (7~9月期は0.6%) となった。

財貨・サービスの輸入は、実質 0.3% (7~9月期は 0.1%)、名目2.4% (7~9月期は1.1%) となった。



[4] デフレーターの動向

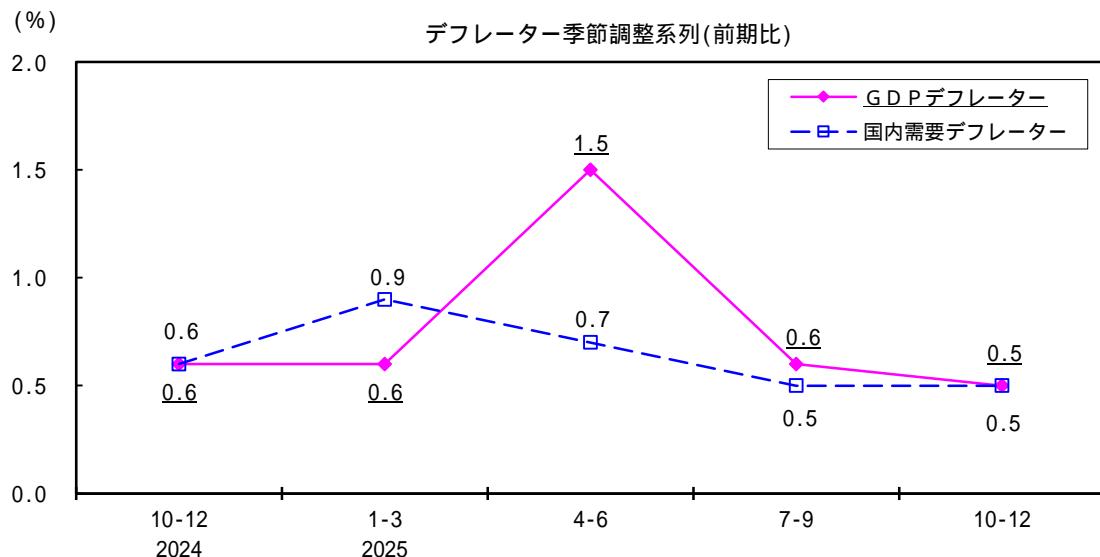
(1) 四半期デフレーター季節調整系列(注) (前期比変化率)

GDPデフレーターは、0.5% (7~9月期は0.6%) となった。

国内需要デフレーターは、0.5% (7~9月期は0.5%) となった。

財貨・サービスの輸出デフレーターは2.9% (7~9月期は2.0%)、財貨・サービスの輸入デフレーターは2.7% (7~9月期は1.2%) となった。

(注) 四半期デフレーター季節調整系列 = (名目季節調整系列 / 実質季節調整系列) × 100

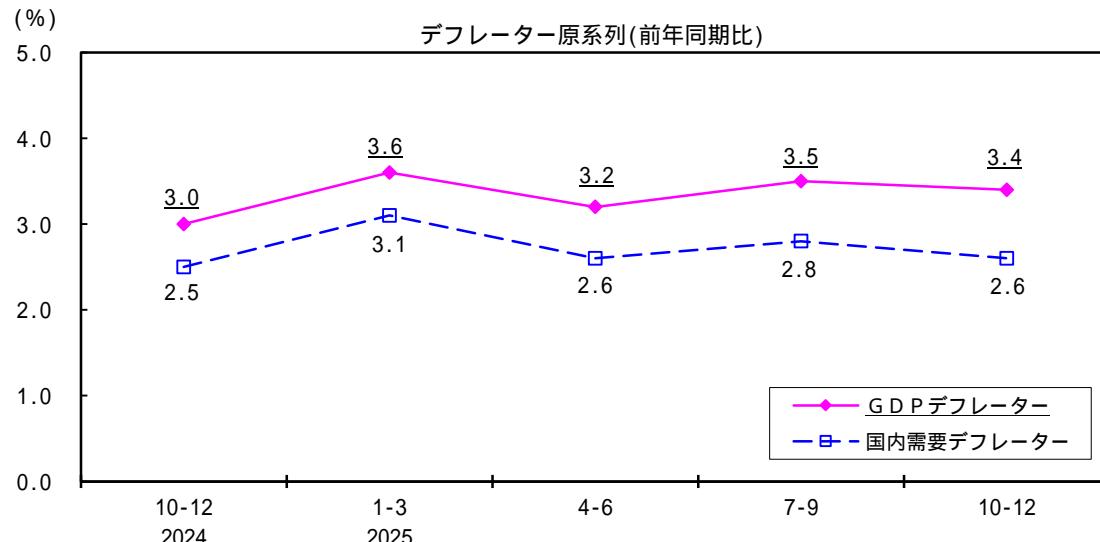


(2) 四半期デフレーター原系列 (前年同期比変化率)

GDPデフレーターは、3.4% (7~9月期は3.5%) となった。

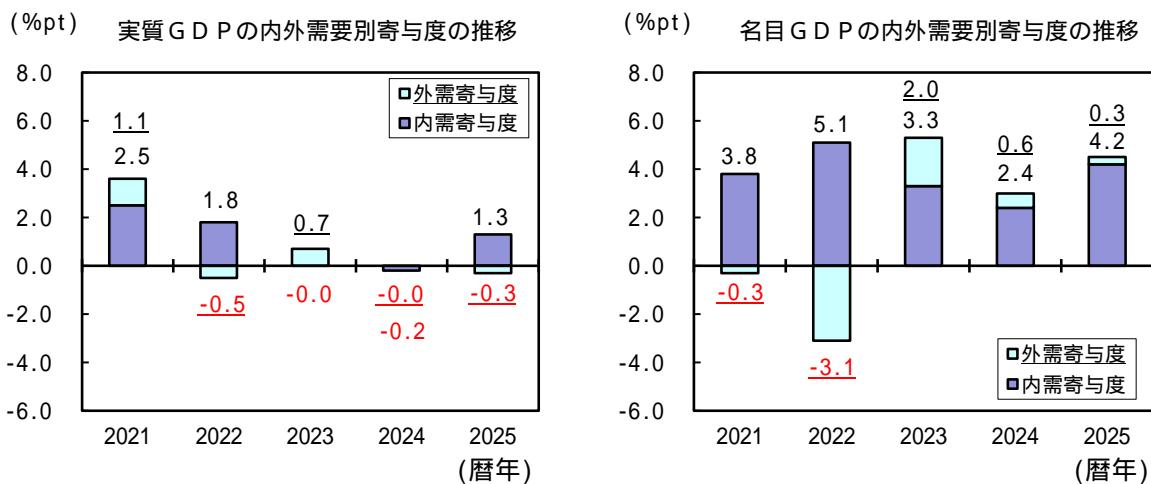
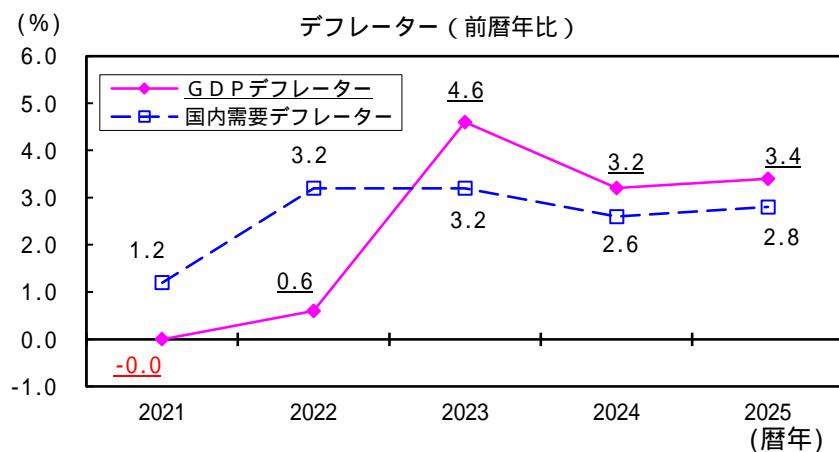
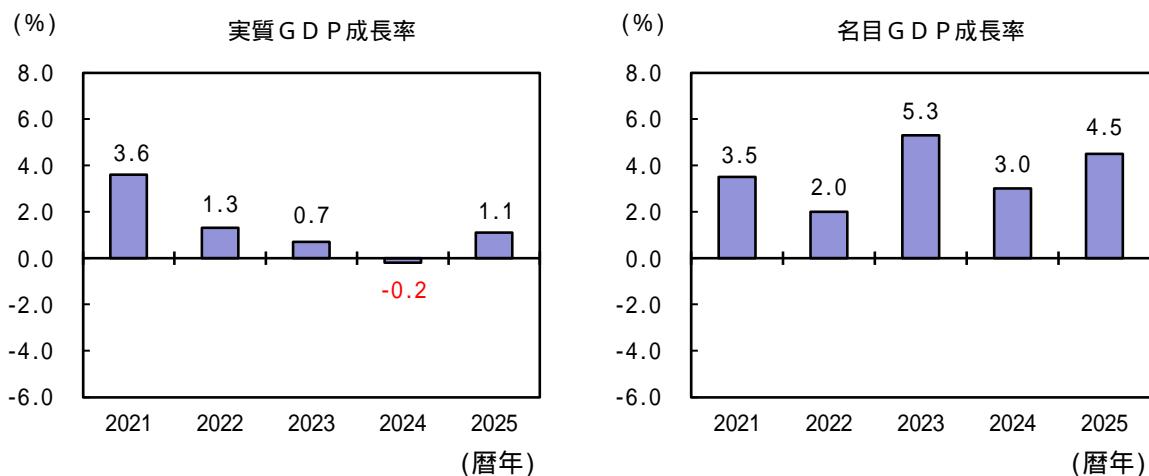
国内需要デフレーターは、2.6% (7~9月期は2.8%) となった。

財貨・サービスの輸出デフレーターは3.4% (7~9月期は 0.3%)、財貨・サービスの輸入デフレーターは 0.1% (7~9月期は 2.9%) となった。



[5] 2025暦年のGDP

2025暦年の実質GDP成長率は1.1%、名目GDP成長率は4.5%となった。2025暦年のデフレーターについては、GDPデフレーターが3.4%、国内需要デフレーターが2.8%となった。GDP成長率の内外需別寄与度をみると、実質の内需が1.3%pt、外需が0.3%ptとなった。また名目の内需が4.2%pt、外需が0.3%ptとなった。

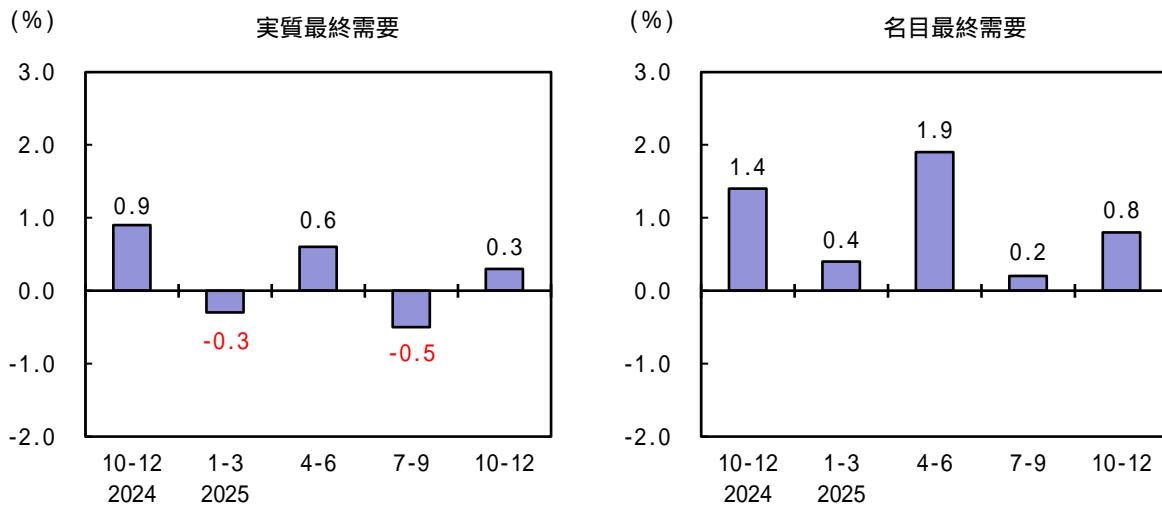


参考

[1] 最終需要の動向

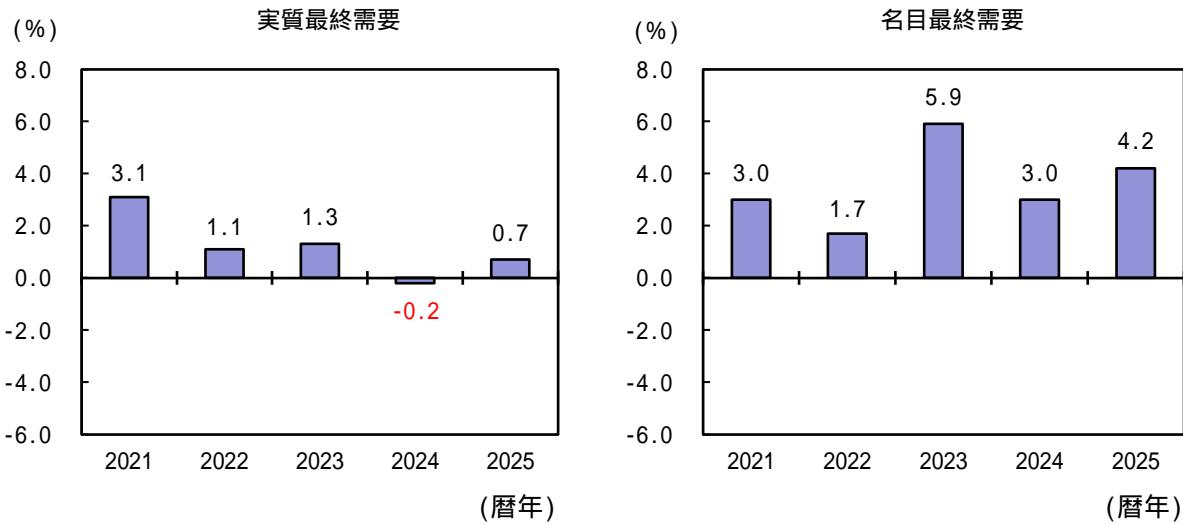
(1) 季節調整済前期比

実質最終需要の成長率は、0.3%（年率1.1%）、名目最終需要の成長率は、0.8%（年率3.2%）となった。



(2) 2025暦年(前年比)

2025暦年(前年比)の最終需要成長率は、実質0.7%、名目4.2%となった。

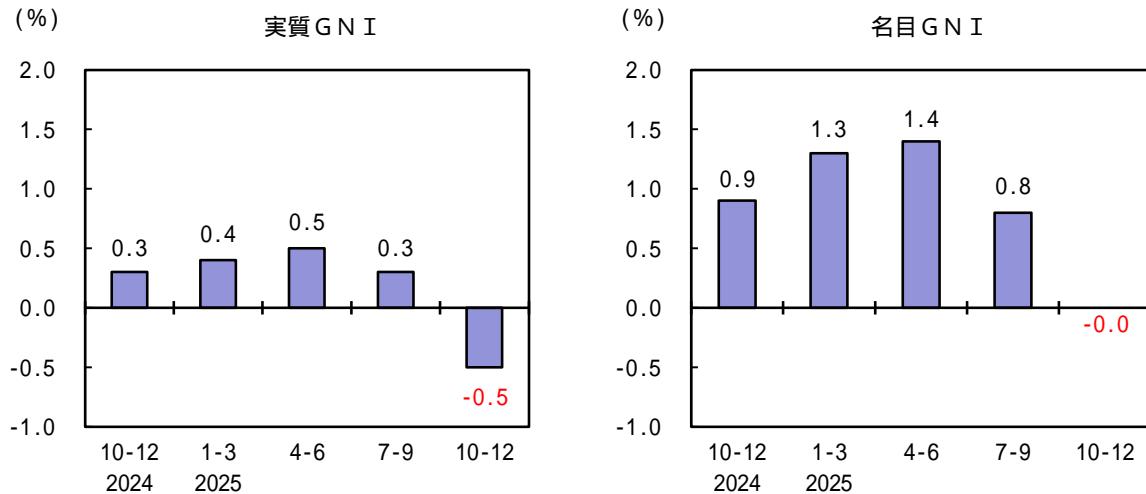


(備考) 最終需要は、GDPから民間在庫変動及び公的在庫変動を控除して算出した参考値。

[2] GNI (国民総所得)の動向

(1) 季節調整済前期比

実質 GNI の成長率は、0.5% (年率 1.9%)、名目 GNI の成長率は、0.0% (年率 0.0%) となった。



(備考) 実質 GNI = 実質 GDP + 海外からの実質純所得 + 交易利得

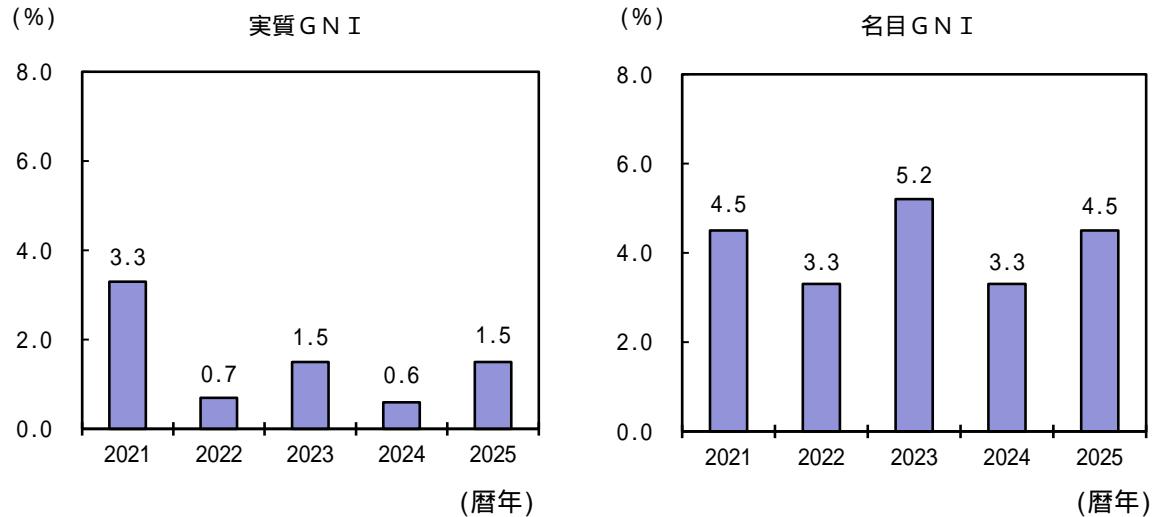
(0.5) (0.0) (0.6) (0.0) () 内は GNI 成長率に対する寄与度

名目 GNI = 名目 GDP + 海外からの純所得

(0.0) (0.5) (0.5)

(2) 2025暦年(前年比)

2025暦年(前年比)の GNI 成長率は、実質1.5%、名目4.5%となった。



(備考) 実質 GNI = 実質 GDP + 海外からの実質純所得 + 交易利得

(1.5) (1.0) (0.1) (0.4) () 内は GNI 成長率に対する寄与度

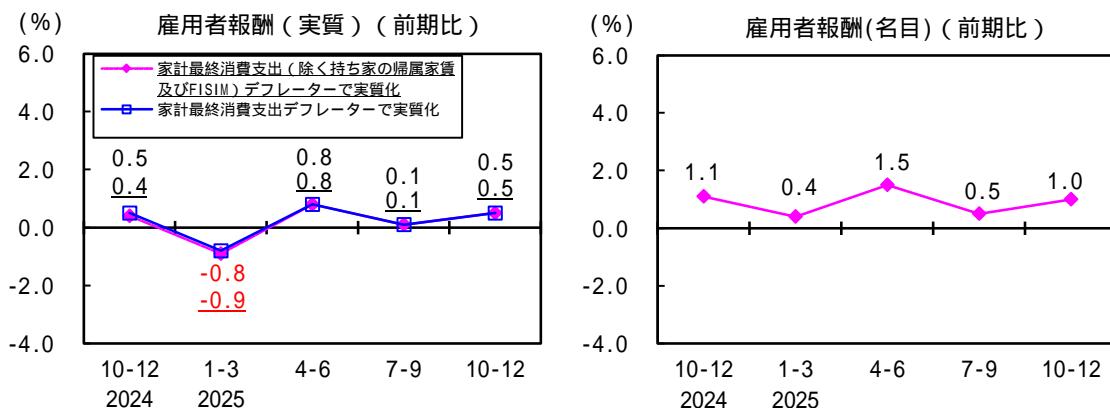
名目 GNI = 名目 GDP + 海外からの純所得

(4.5) (4.2) (0.3)

【3】雇用者報酬の動向

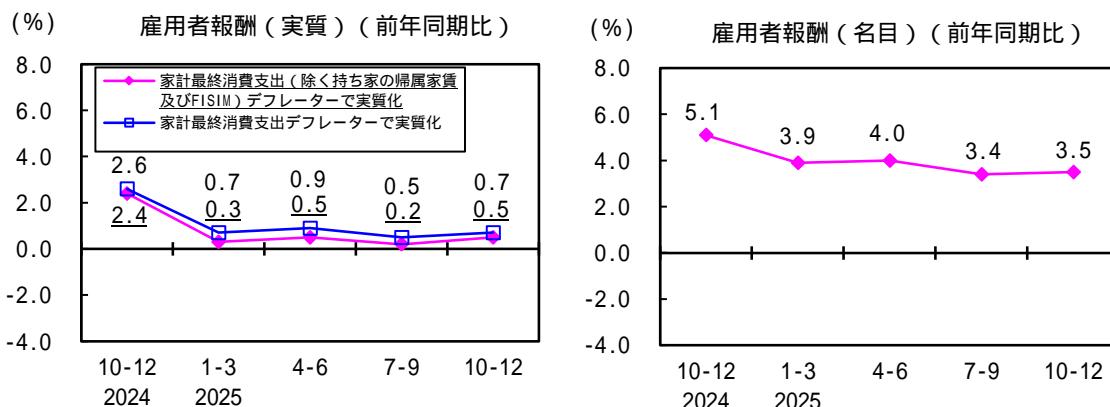
(1) 季節調整系列(前期比変化率)

雇用者報酬の伸び率は、実質() 0.5%、0.5%、名目1.0%となった。



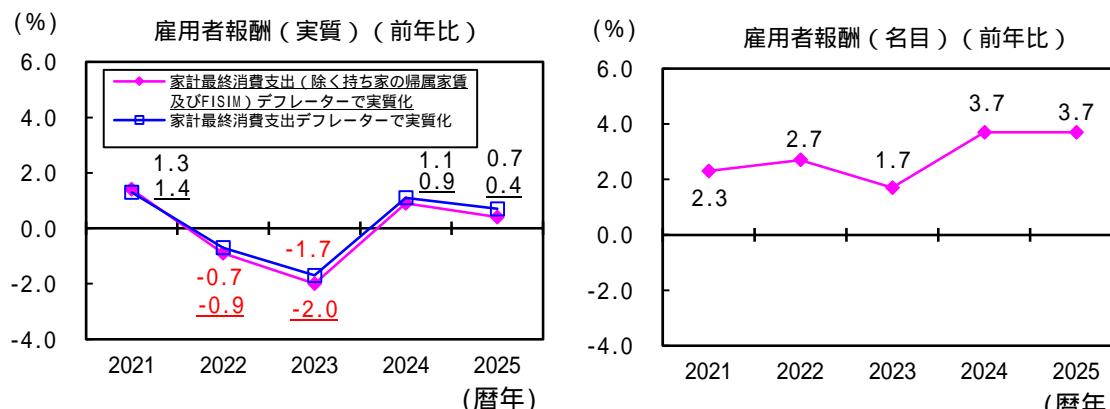
(2) 原系列(前年同期比変化率)

雇用者報酬の伸び率は、実質() 0.5%、0.7%、名目3.5%となった。



(3) 2025暦年

2025暦年の雇用者報酬の伸び率は、実質() 0.4%、0.7%、名目3.7%となった。



() 実質雇用者報酬は名目雇用者報酬を家計最終消費支出(除く持ち家の帰属家賃及びFISIM)デフレーターと家計最終消費支出デフレーターそれぞれで除して算出した参考値。前期比及び前年比は前者、後者の順で記載。

2 - 1. 四半期別の実質成長率(季節調整系列)

Released: 2026.2.16

Quarterly Real Growth Rate (Seasonally Adjusted Series, Quarter-to-Quarter)

項目	年・期	前期比 (季節調整済)						前期比の 年率換算 2
		2024	2025				2025	
		10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	10~12	
国内総生産 (GDP)		0.5	0.3	0.5	-0.7	0.1	***	0.2
国内需 要		-0.3	0.9	0.4	-0.4	0.0	***	0.1
民 間 需 要		-0.4	1.2	0.4	-0.4	0.1	(0.1)	0.4
民 間 最 終 消 費 支 出		0.1	0.7	0.2	0.4	0.1	(0.1)	0.4
家 計 最 終 消 費 支 出		0.1	0.7	0.2	0.4	0.1	(0.0)	0.3
除く持ち家の帰属家賃		0.1	0.8	0.2	0.4	0.1	(0.0)	0.3
民 間 住 宅		0.6	-0.2	0.0	-8.4	4.8	(0.2)	20.4
民 間 企 業 設 備		-0.2	0.2	1.3	-0.3	0.2	(0.0)	1.0
民 間 在 庫 变 動		(-0.4)	(0.5)	(-0.0)	(-0.1)	***	(-0.2)	***
公 的 需 要		-0.1	-0.2	0.3	-0.1	-0.2	(-0.0)	-0.8
政 府 最 終 消 費 支 出		0.1	-0.3	0.5	0.1	0.1	(0.0)	0.6
公 的 固 定 資 本 形 成		-0.2	-0.2	0.0	-1.5	-1.3	(-0.1)	-5.1
公 的 在 庫 变 動		(-0.0)	(0.0)	(-0.0)	(0.0)	***	(-0.0)	***
(再掲)総固定資本形成	3	-0.1	0.1	0.9	-1.8	0.6	(0.2)	2.5
財貨・サービスの純輸出	4	(0.8)	(-0.6)	(0.1)	(-0.3)	***	(0.0)	***
財貨・サービスの輸出		1.7	-0.2	1.9	-1.4	-0.3	(-0.1)	-1.1
(控除)財貨・サービスの輸入		-1.9	2.5	1.4	-0.1	-0.3	(0.1)	-1.3

(注) ()内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in () indicate contributions to changes in GDP.

(参考)

(cf)

最 終 需 要	0.9	-0.3	0.6	-0.5	0.3	***	1.1	Final Sales of Domestic Product
国 内 総 所 得 (GDI)	0.5	0.0	1.1	-0.5	0.1	***	0.4	Gross Domestic Income
国 民 総 所 得 (GNI)	0.3	0.4	0.5	0.3	-0.5	***	-1.9	Gross National Income
雇 用 者 報 酬 (実質)	0.4	-0.9	0.8	0.1	0.5	***	***	Compensation of Employees (Real)
	0.5	-0.8	0.8	0.1	0.5	***	***	5

1 Changes from the previous quarter (seasonally adjusted)

2 Annualized

3 総固定資本形成は民間住宅、民間企業設備、公的固定資本形成から成る。

Gross Fixed Capital Formation consists of Private Residential Investment, Private Non-Resi. Investment and Public Investment.

4 財貨・サービスの純輸出 = 財貨・サービスの輸出 - 財貨・サービスの輸入

Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services

純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。

The contribution is calculated as the contribution of Exports less that of Imports.

5 上段は家計最終消費支出(除く持ち家の帰属家賃及びFISIM)デフレーターで実質化

The upper row uses Consumption of Households (excluding Imputed Rent and FISIM) Deflator.

下段は家計最終消費支出デフレーターで実質化

The lower row uses Consumption of Households Deflator.

2 - 2 . 四半期別の実質成長率 (原系列)

Released: 2026.2.16

Quarterly Real Growth Rate (Original Series, Year-over-Year)

項目	年・期	前年同期比						(Chained (2020) Yen ; %, %pt)
		2024	2025					
		10~12	1~3	4~6	7~9	10~12		
国内総生産 (GDP)		0.6	1.6	2.0	0.6	0.1	***	Gross Domestic Product
国内需 要		0.4	2.1	1.8	0.6	0.9	***	Domestic Demand
民間需 要		(0.4)	(2.1)	(1.8)	(0.6)	***	(0.9)	
民間最終消費支出		-0.2	2.1	2.3	0.7	1.3	(1.0)	
家計最終消費支出		0.2	1.4	1.4	1.5	1.3	(0.7)	
除く持ち家の帰属家賃		0.3	1.5	1.3	1.4	1.3	(0.6)	
民間住宅		0.3	1.8	1.5	1.6	1.4	(0.6)	
民間企業設備		-0.8	1.6	2.1	0.8	1.7	(0.3)	
民間在庫変動		(-0.1)	(0.5)	(0.6)	(0.0)	***	(0.1)	
公的需 要		2.1	2.0	0.2	0.0	-0.3	(-0.1)	
政府最終消費支出		2.4	1.9	0.2	0.4	0.5	(0.1)	Government Consumption
公的固定資本形成		0.5	1.2	1.1	-1.7	-3.1	(-0.2)	Public Investment
公的在庫変動		(0.0)	(0.0)	(-0.0)	(0.0)	***	(0.0)	Change in Public Inventories
(再掲)総固定資本形成	2	-0.4	1.4	1.8	-1.0	-0.2	(-0.1)	(Regrouped) Gross Fixed Capital Formation 2
財貨・サービスの純輸出	3	(0.2)	(-0.5)	(0.2)	(0.0)	***	(-0.8)	Net Exports of Goods & Services 3
財貨・サービスの輸出		0.3	4.1	5.9	2.1	-0.2	(-0.0)	Exports of Goods & Services
(控除)財貨・サービスの輸入		-0.7	6.0	4.7	1.9	3.5	(-0.8)	(Less) Imports of Goods & Services

(注) ()内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in () indicate contributions to changes in GDP.

(参考)

(cf)

最終需 要	0.7	1.0	1.5	0.6	-0.1	***	Final Sales of Domestic Product
国内総所得 (GDI)	1.1	1.9	2.4	1.0	0.7	***	Gross Domestic Income
国民総所得 (GNI)	1.0	2.2	1.8	1.4	0.6	***	Gross National Income
雇用者報酬 (実質)	2.4	0.3	0.5	0.2	0.5	***	Compensation of Employees (Real) 4
	2.6	0.7	0.9	0.5	0.7	***	

1 Changes from the previous year

2 総固定資本形成は民間住宅、民間企業設備、公的固定資本形成から成る。

Gross Fixed Capital Formation consists of Private Residential Investment, Private Non-Resi. Investment and Public Investment.

3 財貨・サービスの純輸出 = 財貨・サービスの輸出 - 財貨・サービスの輸入

Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services

純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。

The contribution is calculated as the contribution of Exports less that of Imports.

4 上段は家計最終消費支出 (除く持ち家の帰属家賃及びFISIM) デフレーターで実質化

The upper row uses Consumption of Households (excluding Imputed Rent and FISIM) Deflator.

下段は家計最終消費支出デフレーターで実質化

The lower row uses Consumption of Households Deflator.

2 - 3 . 四半期別の名目成長率 (季節調整系列)

Released: 2026.2.16

Quarterly Nominal Growth Rate (Seasonally Adjusted Series, Quarter-to-Quarter)

項目	年・期	前期比 (季節調整済)						前期比の 年率換算 2
		2024	2025				2025	
		10~12	1~3	4~6	7~9	10~12		
国内総生産 (GDP)		1.1	0.9	2.1	-0.0	0.6	***	2.3
国内需要	0.3	1.8	1.1	0.1	0.5	***	2.1	Gross Domestic Product Domestic Demand
	(0.3)	(1.8)	(1.2)	(0.1)	***	(0.5)	***	
民間需要	0.3	2.2	1.2	0.0	0.7	(0.5)	2.6	Private Demand
民間最終消費支出	0.7	1.8	0.9	0.8	0.6	(0.3)	2.3	Private Consumption
	0.7	1.8	0.8	0.8	0.6	(0.3)	2.2	Consumption of Households
除く持ち家の帰属家賃	0.8	2.1	0.9	0.9	0.6	(0.2)	2.3	Excluding Imputed Rent
	0.8	2.1	0.9	0.9	0.6	(0.2)	22.0	Private Residential Investment
民間住宅	1.1	1.2	0.7	-7.5	5.1	(0.2)	4.4	Private Non-Resi. Investment
民間企業設備	0.5	1.1	1.7	0.7	1.1	(0.2)	***	Change in Private Inventories
民間在庫変動	(-0.3)	(0.4)	(0.1)	(-0.2)	***	(-0.2)	0.6	Public Demand
公的需要	0.4	0.5	0.9	0.4	0.1	(0.0)	1.6	Government Consumption
政府最終消費支出	0.4	0.4	0.9	0.6	0.4	(0.1)	-2.5	Public Investment
公的固定資本形成	0.7	0.7	0.9	-0.8	-0.6	(-0.0)	***	Change in Public Inventories
(再掲)総固定資本形成 3	0.7	1.1	1.4	-0.8	1.4	(0.4)	5.5	(Regrouped) Gross Fixed Capital Formation 3
財貨・サービスの純輸出 4	(0.8)	(-0.9)	(0.9)	(-0.1)	***	(0.0)	***	Net Exports of Goods & Services
財貨・サービスの輸出	1.5	-0.2	0.3	0.6	2.6	(0.6)	11.0	Exports of Goods & Services
(控除)財貨・サービスの輸入	-2.0	3.9	-3.7	1.1	2.4	(-0.5)	9.9	(Less) Imports of Goods & Services

(注) ()内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in () indicate contributions to changes in GDP.

(参考)

(cf)

最終需要	1.4	0.4	1.9	0.2	0.8	***	3.2	Final Sales of Domestic Product
国民総所得 (GNI)	0.9	1.3	1.4	0.8	-0.0	***	-0.0	Gross National Income
雇用者報酬 (名目)	1.1	0.4	1.5	0.5	1.0	***	***	Compensation of Employees (Nominal)
GDP デフレーター	0.6	0.6	1.5	0.6	0.5	***	***	GDP Deflator
国内需要デフレーター	0.6	0.9	0.7	0.5	0.5	***	***	Domestic Demand Deflator

1 Changes from the previous quarter (seasonally adjusted)

2 Annualized

3 総固定資本形成は民間住宅、民間企業設備、公的固定資本形成から成る。

Gross Fixed Capital Formation consists of Private Residential Investment, Private Non-Resi. Investment and Public Investment

4 財貨・サービスの純輸出 = 財貨・サービスの輸出 - 財貨・サービスの輸入

Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services

純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。

The contribution is calculated as the contribution of Exports less that of Imports.

2 - 4 . 四半期別の名目成長率（原系列）

Released: 2026.2.16

Quarterly Nominal Growth Rate (Original Series, Year-over-Year)

前年同期比

1

項目	年・期	2025					(% , %pt)
		10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	
国内総生産 (GDP)		3.7	5.3	5.3	4.1	3.4	***
国内需 要	2.9	5.3	4.4	3.4	3.5	***	Domestic Demand
	(2.9)	(5.3)	(4.5)	(3.4)	***	(3.5)	
民間需 要	2.3	5.4	5.1	3.7	4.1	(3.0)	Private Demand
民間最終消費支出	2.6	4.6	4.5	4.3	4.1	(2.1)	Private Consumption
家計最終消費支出	2.7	4.8	4.4	4.3	4.0	(2.0)	Consumption of Households
除く持ち家の帰属家賃	3.0	5.5	5.0	4.9	4.5	(1.9)	Excluding Imputed Rent
民間住宅	2.5	4.8	4.2	-4.8	-1.0	(-0.0)	Private Residential Investment
民間企業設備	2.2	4.8	4.5	4.0	4.9	(0.9)	Private Non-Resi. Investment
民間在庫変動	(-0.1)	(0.5)	(0.5)	(0.0)	***	(0.1)	Change in Private Inventories
公的需 要	4.6	5.0	2.4	2.2	1.9	(0.5)	Public Demand
政府最終消費支出	4.7	4.6	2.2	2.3	2.3	(0.5)	Government Consumption
公的固定資本形成	3.9	5.6	3.9	1.7	-0.0	(-0.0)	Public Investment
公的在庫変動	(0.0)	(0.1)	(-0.0)	(0.0)	***	(0.0)	Change in Public Inventories
(再掲)総固定資本形成 2	2.6	5.0	4.3	2.2	3.0	(0.8)	(Regrouped) Gross Fixed Capital Formation 2
財貨・サービスの純輸出 3	(0.8)	(-0.1)	(0.9)	(0.6)	***	(-0.0)	Net Exports of Goods & Services 3
財貨・サービスの輸出	3.8	6.8	1.9	1.8	3.2	(0.7)	Exports of Goods & Services
(控除)財貨・サービスの輸入	0.3	6.8	-1.9	-1.1	3.4	(-0.7)	(Less) Imports of Goods & Services

(注) ()内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in () indicate contributions to changes in GDP.

(参考)

(cf)

最終需 要	3.8	4.7	4.9	4.0	3.4	***	Final Sales of Domestic Product
国民総所得 (GNI)	3.6	5.6	4.7	4.4	3.4	***	Gross National Income
雇用者報酬 (名目)	5.1	3.9	4.0	3.4	3.5	***	Compensation of Employees (Nominal)

GDP デフレーター	3.0	3.6	3.2	3.5	3.4	***	GDP Deflator
国内需 要 デフレーター	2.5	3.1	2.6	2.8	2.6	***	Domestic Demand Deflator

1 Changes from the previous year

2 総固定資本形成は民間住宅、民間企業設備、公的固定資本形成から成る。

Gross Fixed Capital Formation consists of Private Residential Investment, Private Non-Resi. Investment and Public Investment.

3 財貨・サービスの純輸出 = 財貨・サービスの輸出 - 財貨・サービスの輸入

Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services

純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。

The contribution is calculated as the contribution of Exports less that of Imports.

3 - 1. 年次別の実質成長率

Annual Real Growth Rate

Released: 2026.2.16

項目	年	年度(Fiscal Year)			暦年(Calendar Year)			(Chained (2020) Yen ; %, %pt)
		2023	2024	2023	2024	2025		
国内総生産 (GDP)		-0.1	0.5	***	0.7	-0.2	1.1	***
国内需 要		-1.1	0.8	***	-0.0	-0.2	1.3	***
		(-1.2)	***	(0.8)	(-0.0)	(-0.2)	***	(1.3)
民間需 要		-1.2	0.5	(0.4)	-0.1	-0.6	1.6	(1.2)
民間最終消費支出		-1.0	0.2	(0.1)	0.1	-0.6	1.4	(0.7)
家計最終消費支出		-1.1	0.3	(0.2)	0.0	-0.5	1.4	(0.7)
除く持ち家の帰属家賃		-1.5	0.3	(0.1)	-0.1	-0.8	1.6	(0.7)
民間住宅		1.8	-0.7	(-0.0)	2.1	-1.0	-2.5	(-0.1)
民間企業設備		-0.1	0.8	(0.2)	1.7	-0.2	1.5	(0.3)
民間在庫変動		(-0.5)	***	(0.1)	(-0.5)	(-0.1)	***	(0.3)
公的需 要		-0.9	2.0	(0.5)	0.2	0.9	0.5	(0.1)
政府最終消費支出		-0.8	2.3	(0.5)	-0.2	1.6	0.7	(0.2)
公的固定資本形成		-0.1	0.1	(0.0)	2.3	-1.8	-0.7	(-0.0)
公的在庫変動		(-0.1)	***	(0.0)	(-0.0)	(0.0)	***	(0.0)
(再掲)総固定資本形成	2	0.2	0.5	(0.1)	1.9	-0.6	0.5	(0.1)
財貨・サービスの純輸出	3	(1.1)	***	(-0.4)	(0.7)	(-0.0)	***	(-0.3)
財貨・サービスの輸出		2.9	1.6	(0.3)	3.1	0.9	2.9	(0.6)
(控除)財貨・サービスの輸入		-2.3	3.2	(-0.7)	-0.4	0.9	4.0	(-0.9)

(注) ()内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in () indicate contributions to changes in GDP.

(参考)

(cf)

最終需 要	0.5	0.3	***	1.3	-0.2	0.7	***	Final Sales of Domestic Product
国内総所得 (GDI)	1.2	0.8	***	1.7	0.2	1.5	***	Gross Domestic Income
国民総所得 (GNI)	1.2	1.1	***	1.5	0.6	1.5	***	Gross National Income
雇用者報酬 (実質)	-1.7	1.2	***	-2.0	0.9	0.4	***	Compensation of Employees (Real) 4
	-1.4	1.4	***	-1.7	1.1	0.7	***	

1 Changes from the previous year

2 総固定資本形成は民間住宅、民間企業設備、公的固定資本形成から成る。

Gross Fixed Capital Formation consists of Private Residential Investment, Private Non-Resi. Investment and Public Investment.

3 財貨・サービスの純輸出 = 財貨・サービスの輸出 - 財貨・サービスの輸入

Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services

純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。

The contribution is calculated as the contribution of Exports less that of Imports.

4 上段は家計最終消費支出(除く持ち家の帰属家賃及びFISIM) デフレーターで実質化

The upper row uses Consumption of Households (excluding Imputed Rent and FISIM) Deflator.

下段は家計最終消費支出デフレーターで実質化

The lower row uses Consumption of Households Deflator.

3 - 2. 年次別の名目成長率

Annual Nominal Growth Rate

Released: 2026.2.16

前年比
1

(単位: %, %pt)

(%, %pt)

項目	年	年度(Fiscal Year)		暦年(Calendar Year)				
		2023	2024	2023	2024	2025		
国内総生産 (GDP)		4.7	3.7	***	5.3	3.0	4.5	***
国内需 要		1.8	3.6	***	3.2	2.4	4.1	***
		(1.8)	***	(3.7)	(3.3)	(2.4)	***	(4.2)
民間需 要		2.0	3.3	(2.5)	3.3	2.2	4.6	(3.5)
民間最終消費支出		2.2	2.9	(1.5)	3.5	1.9	4.3	(2.3)
家計最終消費支出		2.1	3.0	(1.5)	3.5	2.0	4.4	(2.2)
		除く持ち家の帰属家賃	2.0	3.3	(1.4)	3.6	2.1	5.0
民間住宅		3.5	2.6	(0.1)	4.1	1.7	0.7	(0.0)
民間企業設備		3.8	4.2	(0.8)	5.5	3.4	4.6	(0.8)
民間在庫変動		(-0.5)	***	(0.1)	(-0.5)	(-0.1)	***	(0.3)
公的需 要		1.2	4.6	(1.1)	2.9	2.9	2.8	(0.7)
政府最終消費支出		0.9	4.6	(0.9)	2.2	3.2	2.8	(0.6)
公的固定資本形成		3.5	3.8	(0.2)	5.9	1.8	2.7	(0.1)
公的在庫変動		(-0.0)	***	(0.0)	(-0.0)	(0.0)	***	(0.0)
(再掲)総固定資本形成	2	3.7	3.9	(1.1)	5.4	2.8	3.6	(1.0)
財貨・サービスの純輸出	3	(2.8)	***	(0.0)	(2.0)	(0.6)	***	(0.3)
財貨・サービスの輸出		7.4	6.8	(1.5)	7.4	7.5	3.4	(0.7)
(控除)財貨・サービスの輸入		-5.2	6.3	(-1.4)	-2.0	4.5	1.8	(-0.4)

(注) ()内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in () indicate contributions to changes in GDP.

(参考)

(cf)

最終需 要	5.3	3.6	***	5.9	3.0	4.2	***	Final Sales of Domestic Product
国民総所得 (GNI)	4.7	4.0	***	5.2	3.3	4.5	***	Gross National Income
雇用者報酬 (名目)	1.8	4.1	***	1.7	3.7	3.7	***	Compensation of Employees (Nominal)
GDP デフレーター	4.8	3.2	***	4.6	3.2	3.4	***	GDP Deflator
国内需 要 デフレーター	2.9	2.8	***	3.2	2.6	2.8	***	Domestic Demand Deflator

1 Changes from the previous year

2 総固定資本形成は民間住宅、民間企業設備、公的固定資本形成から成る。

Gross Fixed Capital Formation consists of Private Residential Investment, Private Non-Resi. Investment and Public Investment.

3 財貨・サービスの純輸出 = 財貨・サービスの輸出 - 財貨・サービスの輸入

Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services

純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。

The contribution is calculated as the contribution of Exports less that of Imports.

1. 形態別国内家計最終消費支出及び財貨・サービス別の輸出入

Domestic Final Consumption Expenditure of Households Classified by Type and Exports and Imports of Goods and Services

1 - 1. 四半期別の実質成長率

Quarterly Real Growth Rate

項目	年・期	前期比 (季節調整済)						前期比の 年率換算		前年 同期比	
		2024	2025					2025	2025	2025	2025
		10~12	1~3	4~6	7~9	10~12		10~12	10~12		
(再掲) 家計最終消費支出		0.1	0.7	0.2	0.4	0.1	(0.0)	0.3	1.3	Consumption of Households	
居住者家計の海外での直接購入		2.7	5.7	24.3	6.1	-1.0	(-0.0)	-3.8	38.5	Direct Purchases Abroad by Resident Households	
(控除) 非居住者家計の国内での直接購入		8.6	0.7	2.4	-8.6	-0.6	(0.0)	-2.5	-6.7	(Less) Direct Purchases in the Domestic Market by Non-Resident Households	
国内家計最終消費支出		0.3	0.6	0.1	0.1	0.1	(0.0)	0.3	0.8	Domestic Final Consumption Expenditure of Households	
耐久財		3.8	0.9	2.2	-1.0	2.1	(0.1)	8.7	4.3	Durable Goods	
半耐久財		0.9	3.0	-0.2	1.7	-1.3	(-0.1)	-5.3	2.8	Semi-Durable Goods	
非耐久財		0.5	-0.1	-0.7	0.0	-0.5	(-0.1)	-2.2	-1.3	Non-Durable Goods	
サービス		-0.3	0.6	0.2	0.1	0.3	(0.1)	1.0	1.1	Services	

(再掲) 財貨・サービスの純輸出 4	(0.8)	(-0.6)	(0.1)	(-0.3)	***	(0.0)	***	(-0.8)	Net Exports of Goods & Services 4
(再掲) 財貨・サービスの輸出	1.7	-0.2	1.9	-1.4	-0.3	(-0.1)	-1.1	-0.2	Exports of Goods & Services
財貨の輸出	0.5	0.5	1.7	-0.9	-0.2	(-0.0)	-0.9	0.7	Exports of Goods
サービスの輸出 5	5.4	-2.3	2.6	-2.9	-0.4	(-0.0)	-1.5	-2.8	Exports of Services 5
(再掲) 財貨・サービスの輸入	-1.9	2.5	1.4	-0.1	-0.3	(0.1)	-1.3	3.5	Imports of Goods & Services
財貨の輸入	-2.3	2.2	1.5	-0.6	-0.8	(0.1)	-3.1	2.3	Imports of Goods
サービスの輸入 6	-0.4	3.4	1.2	1.2	1.1	(-0.1)	4.4	7.2	Imports of Services 6

(注) ()内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in () indicate contributions to changes in GDP.

1 Changes from the previous quarter (seasonally adjusted)

2 Annualized

3 Changes from the previous year (year-over-year)

4 財貨・サービスの純輸出=財貨・サービスの輸出-財貨・サービスの輸入

Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services

純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。

The contribution is calculated as the contribution of Exports less that of Imports.

5 含む非居住者家計の国内での直接購入

Including Direct Purchases in the Domestic Market by Non-Resident Households

6 含む居住者家計の海外での直接購入

Including Direct Purchases Abroad by Resident Households

1 - 2 . 四半期別の名目成長率

Released: 2026.2.16

Quarterly Nominal Growth Rate

項 目	年・期	前期比 (季節調整済)						2025	2025	(%, %pt)			
		前期比の 年率換算											
		前年 同期比											
(単位: %, %pt)		2024	2025										
		10~12	1~3	4~6	7~9	10~12		10~12	10~12				
(再掲) 家計最終消費支出		0.7	1.8	0.8	0.8	0.6	(0.3)	2.2	4.0	Consumption of Households			
居住者家計の海外での直接購入		4.4	4.5	20.6	11.1	5.0	(0.0)	21.5	46.8	Direct Purchases Abroad by Resident Households			
(控除) 非居住者家計の国内での直接購入		9.9	2.0	2.8	-8.0	-0.1	(0.0)	-0.4	-3.9	(Less) Direct Purchases in the Domestic Market by Non-Resident Households			
国内家計最終消費支出		0.9	1.8	0.8	0.5	0.5	(0.3)	2.0	3.6	Domestic Final Consumption Expenditure of Households			
耐久財		2.9	2.8	2.7	-0.8	2.1	(0.1)	8.6	7.2	Durable Goods			
半耐久財		1.2	3.6	-0.0	1.8	-1.2	(-0.0)	-4.7	3.8	Semi-Durable Goods			
非耐久財		1.8	2.1	0.0	0.4	-0.0	(-0.0)	-0.1	2.5	Non-Durable Goods			
サービス		0.1	1.3	0.9	0.5	0.8	(0.2)	3.1	3.6	Services			

(再掲) 財貨・サービスの純輸出 4	(0.8)	(-0.9)	(0.9)	(-0.1)	***	(0.0)	***	(-0.0)	Net Exports of Goods & Services 4
(再掲) 財貨・サービスの輸出	1.5	-0.2	0.3	0.6	2.6	(0.6)	11.0	3.2	Exports of Goods & Services
財貨の輸出	0.1	0.2	-0.3	1.3	3.2	(0.5)	13.3	4.1	Exports of Goods
サービスの輸出 5	5.7	-1.2	1.9	-1.6	1.0	(0.1)	4.1	0.4	Exports of Services 5
(再掲) 財貨・サービスの輸入	-2.0	3.9	-3.7	1.1	2.4	(-0.5)	9.9	3.4	Imports of Goods & Services
財貨の輸入	-2.4	3.4	-4.8	0.5	2.2	(-0.4)	9.2	1.1	Imports of Goods
サービスの輸入 6	-0.9	5.1	-0.5	2.8	2.9	(-0.2)	12.0	10.5	Imports of Services 6

(注) ()内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in () indicate contributions to changes in GDP.

1 Changes from the previous quarter (seasonally adjusted)

2 Annualized

3 Changes from the previous year (year-over-year)

4 財貨・サービスの純輸出=財貨・サービスの輸出-財貨・サービスの輸入

Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services

純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。

The contribution is calculated as the contribution of Exports less that of Imports.

5 含む非居住者家計の国内での直接購入

Including Direct Purchases in the Domestic Market by Non-Resident Households

6 含む居住者家計の海外での直接購入

Including Direct Purchases Abroad by Resident Households

2 - 1. 年次別の実質成長率

Released: 2026.2.16

Annual Real Growth Rate

前年比
1

項目	(2020暦年連鎖価格 ; 単位 : %, %pt)							(Chained (2020) Yen ; %, %pt)
	年 度(Fiscal Year)		暦 年(Calendar Year)					
	2023	2024	2023	2024	2025			
(再掲) 家計最終消費支出	-1.1	0.3	(0.2)	0.0	-0.5	1.4	(0.7)	Consumption of Households
居住者家計の海外での直接購入	88.0	17.5	(0.0)	121.9	22.2	37.5	(0.1)	Direct Purchases Abroad by Resident Households
(控除) 非居住者家計の国内での直接購入	219.7	38.4	(-0.4)	403.3	50.4	7.6	(-0.1)	(Less) Direct Purchases in the Domestic Market by Non-Resident Households
国内家計最終消費支出	-0.1	0.9	(0.5)	1.0	0.1	1.3	(0.7)	Domestic Final Consumption Expenditure of Households
耐 久 財	3.4	7.8	(0.3)	8.1	1.4	9.8	(0.4)	Durable Goods
半 耐 久 財	1.8	-1.7	(-0.1)	4.6	-2.7	3.3	(0.1)	Semi-Durable Goods
非 耐 久 財	-3.3	1.2	(0.2)	-2.2	-0.4	0.1	(0.0)	Non-Durable Goods
サ ー ビ ス	0.9	0.3	(0.1)	1.4	0.6	0.5	(0.2)	Services

(再掲) 財貨・サービスの純輸出 2	(1.1)	***	(-0.4)	(0.7)	(-0.0)	***	(-0.3)	Net Exports of Goods & Services 2
(再掲) 財貨・サービスの輸出	2.9	1.6	(0.3)	3.1	0.9	2.9	(0.6)	Exports of Goods & Services
財貨の輸出	-2.3	-1.2	(-0.2)	-2.5	-2.4	2.6	(0.4)	Exports of Goods
サービスの輸出 3	24.6	11.0	(0.5)	28.2	12.2	3.7	(0.2)	Exports of Services 3
(再掲) 財貨・サービスの輸入	-2.3	3.2	(-0.7)	-0.4	0.9	4.0	(-0.9)	Imports of Goods & Services
財貨の輸入	-5.4	1.7	(-0.3)	-3.6	-1.3	3.3	(-0.6)	Imports of Goods
サービスの輸入 4	10.4	8.0	(-0.4)	12.8	8.1	6.1	(-0.3)	Imports of Services 4

(注) ()内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in () indicate contributions to changes in GDP.

1 Changes from the previous year

2 財貨・サービスの純輸出=財貨・サービスの輸出-財貨・サービスの輸入

Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services
純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。

The contribution is calculated as the contribution of Exports less that of Imports.

3 含む非居住者家計の国内での直接購入

Including Direct Purchases in the Domestic Market by Non-Resident Households

4 含む居住者家計の海外での直接購入

Including Direct Purchases Abroad by Resident Households

2 - 2. 年次別の名目成長率

Released: 2026.2.16

Annual Nominal Growth Rate

項目	年	前年比 ¹						(%, %pt)	
		年度(Fiscal Year)		暦年(Calendar Year)					
		2023	2024	2023	2024	2025			
(再掲) 家計最終消費支出		2.1	3.0	(1.5)	3.5	2.0	4.4	(2.2)	
居住者家計の海外での直接購入		108.1	24.1	(0.1)	145.0	32.3	40.2	(0.1)	
(控除) 非居住者家計の国内での直接購入		228.4	43.0	(-0.4)	418.7	54.7	11.4	(-0.1)	
国内家計最終消費支出		3.1	3.6	(1.9)	4.5	2.7	4.3	(2.3)	
耐久財		7.1	9.5	(0.4)	13.1	3.3	11.9	(0.5)	
半耐久財		5.9	-0.1	(-0.0)	9.2	-1.0	4.9	(0.2)	
非耐久財		0.3	6.0	(0.9)	1.8	3.6	5.3	(0.8)	
サービス		3.6	2.2	(0.7)	4.2	2.7	2.8	(0.9)	

(再掲) 財貨・サービスの純輸出 ²	2	(2.8)	***	(0.0)	(2.0)	(0.6)	***	(0.3)	Net Exports of Goods & Services ²
(再掲) 財貨・サービスの輸出		7.4	6.8	(1.5)	7.4	7.5	3.4	(0.7)	Exports of Goods & Services
財貨の輸出		2.3	4.1	(0.7)	1.7	4.6	2.5	(0.4)	Exports of Goods
サービスの輸出 ³	3	28.8	15.7	(0.8)	33.5	17.3	5.9	(0.3)	Exports of Services ³
(再掲) 財貨・サービスの輸入		-5.2	6.3	(-1.4)	-2.0	4.5	1.8	(-0.4)	Imports of Goods & Services
財貨の輸入		-10.1	4.3	(-0.7)	-6.4	1.5	-0.1	(0.0)	Imports of Goods
サービスの輸入 ⁴	4	14.7	12.8	(-0.7)	16.4	14.5	7.4	(-0.4)	Imports of Services ⁴

(注) () 内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in () indicate contributions to changes in GDP.

1 Changes from the previous year

2 財貨・サービスの純輸出=財貨・サービスの輸出-財貨・サービスの輸入

Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services

純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。

The contribution is calculated as the contribution of Exports less that of Imports.

3 含む非居住者家計の国内での直接購入

Including Direct Purchases in the Domestic Market by Non-Resident Households

4 含む居住者家計の海外での直接購入

Including Direct Purchases Abroad by Resident Households

．1次速報から2次速報への主な改定要因

今回の1次速報発表後に、推計に用いる基礎統計の入手などにより、2次速報において改定される需要項目の主要なものは以下のとおり。

＜原系列＞

○ 民間企業設備

1次速報：供給側基礎統計の情報に基づいて推計
2次速報：『四半期別法人企業統計』（財務省）等により推計される需要側推計値と供給側推計値を統合して推計（なお、供給側推計値も、基礎統計の欠落月値の入手、確報化により、改定される。）

○ 民間在庫変動

原材料、仕掛品、製品、流通品の4形態の在庫のうち、

1次速報：原材料（原油・天然ガスを除く。）、仕掛品（石油製品を除く。）について、1次速報段階では、季節調整の際に利用しているARIMAモデルにより名目及び実質原系列を推計

2次速報：原材料、仕掛品については、『四半期別法人企業統計』等により推計（なお、製品、流通品も基礎統計の確報化等により、改定される。）

○ 基礎統計の欠落月値入手、確報化等による改定

1次速報：基礎統計の欠落月値については、補外推計。また、基礎統計の確報値が入手できない場合は、速報値を用いて推計（3カ月目の『国際収支統計』の公表日までに公表された基礎統計を利用可能な範囲で用いて推計。）

2次速報：1次速報段階における基礎統計の欠落月値が入手できた場合は、補外推計値から置き換えて、また、確報化または遡及改定等がなされた場合は、速報値から置き換えて推計（当該四半期の『四半期別法人企業統計』の公表日までに公表された基礎統計を利用可能な範囲で用いて推計。）

＜季節調整系列＞

四半期の季節調整系列については、上記により改定される原系列を含めて季節調整をかけなおすため、名目、実質ともに、1994年1-3月期まで遡って改定される。

（参考）1次速報値から2次速報値への改定幅について

実質GDPについて、2010年4-6月期^(※1)から2025年7-9月期までを対象に、各四半期の1次速報から2次速報への当該期の季節調整済前期比の改定幅の絶対値平均をみると、0.18（年率^(※2)0.74）%ポイントとなっている。

※1：民間企業設備について、1次速報における需要側推計値の仮置き値の推計方法を現行の方式に変更した期。

※2：前期比年率は、仮に当該期の前期比が4四半期続いた場合の1年間の伸び率をいう。

・ その他の留意事項

（1）基礎統計の遡及改定等の反映

今回の1次速報においては、基礎統計の追加入手等を踏まえた通常の改定を行っている。そのほか、以下に示す基礎統計の遡及改定等に対応して、所要の改定を行った。

改定された基礎統計	速報推計における遡及期間	公表時期	改定される推計
企業向けサービス価格指数	2024年1-3月期まで	2025年11月	デフレーター推計
貿易統計	2024年1-3月期まで	2025年11月	供給側推計 デフレーター推計

（2）季節調整について

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して設定してきた異常値処理のダミー変数は、2025年7-9月期四半期別GDP速報（2次速報値）以降、速報期間である2025年1-3月期以降の異常値処理について、統計委員会国民経済計算体系的整備部会における議論¹を踏まえ、当面の間、外れ値の判定に用いる信頼区間を99%として加法型異常値処理のダミー変数を設定する²。2025年1-3月期以降に設定しているダミー変数は下記表のとおり。

¹ 統計委員会国民経済計算体系的整備部会（第35回及び第39回）

（https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/singi/toukei/sna/kaigi.html）

² 2023年7-9月期四半期別GDP速報（2次速報値）以降、速報期間である2023年1-3月期以降の期間について、先駆的な形では設定せず、各速報推計時点で、X-12-ARIMAの予測系列から外れ値となる場合に暫定的なダミーを設定していた。具体的には、2023年1-3月期以降の各期において、その前期を起点とした予測系列で99%信頼区間を外れた場合に、加法型異常値処理のダミー変数を設定していた。

(表) 2025年1-3月期以降に設定しているダミー変数

系列（名目及び実質）	X-12-ARIMAにおけるダミー変数
居住者家計の海外での直接購入	A02025.2（実質のみ）, A02025.3（実質のみ）
民間住宅	A02025.3
民間原材料在庫変動	A02025.2（名目のみ）
形態別総固定資本形成のうち 住宅	A02025.3
推計過程上、X-12-ARIMAによる季節調整が必要な 系列 民間原材料在庫変動（原油・天然ガスを除く。）	A02025.2（名目のみ）

上記を含む今回の1次速報における推計方法の変更等については、「2025年10-12月期四半期別GDP速報（1次速報値）における推計方法の変更等について」（令和8年1月27日）を参照されたい。

「2025年10-12月期四半期別GDP速報（1次速報値）における推計方法の変更等について」
https://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/data/reference1/siryou/2026/pdf/announce_20260127.pdf

(3) 2025年10-12月期1次速報における民間在庫変動の4形態別計数について

2025年10-12月期1次速報における民間在庫変動の4形態別計数（実質季節調整系列：年率表示）は以下のとおり。

(単位：10億円)

	2024/ 10-12	2025/ 1-3	4-6	7-9	10-12	2025/10-12 実質 GDP成長率に対する 寄与度(%)
民間在庫変動	▲950.2	1,644.1	1,534.5	857.3	▲155.4	▲0.2
原材料	▲475.9	596.9	552.0	▲90.2	196.8	0.1
仕掛品	▲240.6	275.7	1,044.2	570.2	659.5	0.0
製品	▲623.9	258.7	▲521.9	447.2	▲157.4	▲0.1
流通品	468.0	476.0	443.4	▲6.2	▲928.3	▲0.2

(4) 2025年10-12月期1次速報の民間企業設備の推計過程で用いた供給側推計値及び需
要側推計値について

2025年10-12月期1次速報における2025年10-12月期の民間企業設備の推計過程
において、供給側基礎統計の情報に基づいて算出した供給側推計値は名目原系列前
期比5.0%、また、供給側推計値の情報を用いて仮置きした需要側推計値は名目原系
列前期比5.6%となっている。

・ 今後の四半期別 GDP 速報の公表予定

2025 年 10-12 月期 2 次速報値の公表予定

2026 年 3 月 10 日 (火) 8 時 50 分

2026 年 1-3 月期 1 次速報値の公表予定

2026 年 5 月 19 日 (火) 8 時 50 分

2026 年 1-3 月期 2 次速報値の公表予定

2026 年 6 月 8 日 (月) 8 時 50 分

2026 年 4-6 月期 1 次速報値の公表予定

2026 年 8 月 17 日 (月) 8 時 50 分

2026 年 4-6 月期 2 次速報値の公表予定

2026 年 9 月 8 日 (火) 8 時 50 分

2026 年 7-9 月期 1 次速報値の公表予定

2026 年 11 月 16 日 (月) 8 時 50 分

2026 年 7-9 月期 2 次速報値の公表予定

2026 年 12 月 8 日 (火) 8 時 50 分

2026 年 10-12 月期 1 次速報値の公表予定

2027 年 2 月 15 日 (月) 8 時 50 分

2026 年 10-12 月期 2 次速報値の公表予定

2027 年 3 月 9 日 (火) 8 時 50 分

なお、上記の公表予定は現時点の予定であり、今後、基礎統計の公表予定の変更等により、変更する可能性がある。

本件問合せ先 :

内閣府 経済社会総合研究所 国民経済計算部 国民支出課
東京都千代田区永田町 1-6-1

電話 03-6257-1638 (直通)